

エドゥアルド・ソウト・デ・モウラ + ジョアン・ルイス・カリーリョ・ダ・グラサ

講演会

来る9月26、27、30日、
東京大学、横浜国立大学、京都大学にて、
ポルトガル現代建築を代表する
建築家2名による特別講演会開催！

ゲスト

エドゥアルド・ソウト・デ・モウラ氏

[建築家 / 2011年プリツカー賞受賞]

ジョアン・ルイス・カリーリョ・ダ・グラサ氏

[建築家]

ユーラシア大陸における“西の果ての国”と“東の外れの国”である、ポルトガルと日本。16世紀に交流を持って以来、互いに固有の伝統文化を育むと同時に、最先端の革新的デザインを生み出してきました。長い月日を経て、いま、世代を越えた多彩な才能を輩出するポルトガル現代建築に世界中の注目が集まっています。本講演会では、建築界のノーベル賞とも称されるプリツカー賞の本年度受賞者であるソウト・デ・モウラ氏、その同世代のライバルでもあり、端正且つ大胆な作風で普遍性を有する地平を切り開き続ける建築家であるカリーリョ・ダ・グラサ氏と、ポルトガル現代建築を代表する建築家を招聘。東京大学、横浜国立大学、京都大学と三大学を巡回して開催します。建築学生のみならず、次代を担う若手建築家にとっても重要な対話が繰り広げられるでしょう。遙か遠いようで、どこか懐かしさを感じる、ポルトガル先鋭建築家との出逢いを通し、時代の変わり目を迎える日本文化のありようを見つめる機会になるのではないのでしょうか。

1 東京大学

2011年9月26日(月) 15:30～18:00 [定員100名]
工学部1号館15号教室
モデレーター：隈研吾

2 横浜国立大学大学院Y-GSA

2011年9月27日(火) 14:00～16:30 [定員100名]
Y-GSAパワープラントホール
モデレーター：小嶋一浩+寺田真理子

3 京都大学

2011年9月30日(金) 14:00～17:00 [定員160名]
人間・環境学研究科 大講義室(吉田南キャンパス)
モデレーター：竹山聖

※各公演終了後懇親会を行います。

※当日は、先着順となります。あらかじめご了承ください。

同時開催

「Tradition is Innovation –ポルトガルの現代建築展」

会期：2011年9月29日(木)～10月11日(火)

※水曜日休館(祝日を除く)

開館時間：10:30～19:00

会場：リビングデザインセンター OZONE(7Fリビングデザインギャラリー)
〒163-1062 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー

主催：Tradition is Innovation –ポルトガルの現代建築展 実行委員会